

2024.04.28. 神は私たちに未来を知ることが望んでおられる

ヨハネの黙示録 1 章 19 節から 20 節

JD ファラグ牧師

頭を下げて、祈りましょう。主よ、本当にありがとうございます。礼拝のこの時間も、おお、大変素晴らしいです。主よ、私たちはあなたを賛美し歌います。御言葉によって私たちの時間を祝福してください。あなたが私たちに語ってくださり、明らかにする必要があることは何でも明確にしてください。この時間を、あなたが造られたこの日を本当にありがとうございます。おお、なんて幸せな日でしょう！ イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。(マイク電源オフ) おお、今、聞こえますか？ 今、聞こえますか？ おはようございます。ようこそ。ご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。ようこそ。オンラインで参加の皆さんも歓迎します。聞いてください。マック牧師が第一礼拝でしなかったお知らせをします。完全に彼の失敗ですからね。(笑) 家族の皆さん、おはようございます。(会衆：おはようございます！) ペドロ家に代わって、ジョサン・ペドロの追悼式についてお知らせします。3月21日、彼女は主とともにあるため家に帰りました。今週土曜日、5月4日に彼女の追悼式がここ神の教会で行われます。追悼式は10時からですが、交流会は9時から始まります。どうぞ来てくださり、一緒に彼女のいのちを祝い、私たちが心から愛するペドロ家に主が私たちを導かれる慰めをしましょう。大変ありがとうございます。マック牧師、お知らせをありがとう。それでは、おはようございます。もう一度入り直します。ジョサン・ペドロの件について謝罪します。これが追悼式前、最後の日曜日だと気づきませんでした。どうかお許してください。再度、マックのせいですが、ですから、マックをお許してください。ー (笑) ー

主の御心なら、今日、「ヨハネの黙示録」1章、最後の2節で学び終わります。今日の箇所は19節と20節です。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら、座ったままでも結構ですので、私が神の御言葉を朗読するのについてきてください。使徒ヨハネは聖霊に導かれ、19節に続けて書いています。ヨハネは、イエスが彼に書き記すよう語られることを書いています。19節、

ーヨハネの黙示録 1：19ー

それゆえ、あなたが見たこと、今あること、この後起ころうとしていることを書き記せ。(これらのことの後)

ーヨハネの黙示録 1：20ー

あなたがわたしの右手に見た七つの星と、七つの金の燭台の、秘められた意味について。七つの星は七つの教会の御使いたち、七つの燭台は七つの教会である。

ご一緒に祈りましょう。お父様、この驚くべき「黙示録」の書をありがとうございます。それがまさに意図された「あなたの黙示・啓示」です。あなたが私たちのために来られる時、何が起こるかの啓示です。ですから主よ、お願いします。今、あなたしかおできにならないように、いつも大変ご忠実であられるように、私たちが落ち着かせてください。今日、私たちが御言葉の中で共に過ごすこの時間、私たちの注意を引こうと騒ぐあらゆる邪魔を遠ざけてくださいますか？ 主よ、聖霊によって、私たちが専念させ、あなたに全集中できるようにしてください。今日私たちの目の前にあるあなたの御言葉のこの箇所にあることは、非常に力強く、大変個人的だからです。ですから、その御言葉によって、御言葉を通して、私たちの人生に語ってくださいませんか？ 私たちに見せられたいことを示してくださいませんか？ 主よ、私たちに語ってください。あなたが言わねばならないことを私たちが聞く耳を持てますように。主よ、私たちは聞いています。語ってください。あなたのしもべたちは聞いています。イエスの御名によって、アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。「黙示録」1章の終わりのここには、私がログイン認証情報と呼ぶ「黙示録」の書全体へのユーザーIDとパスワードがあります。特にこの19節で、「黙示録」の書に完全なアクセスを可能にします。「黙示録」は、ある人が適切に「神の神聖な概要/計画」と愛称します。いつも時間を費やしますが、先週は、時間をいつも以上費やし、今日の箇所について主に尋ねました。初っ端から告白せねばならないのは、特に19節を本当にずっと楽しみにしていました。特に大好きな聖句の1つで、もち

ろん、私が教えるどの聖句も、それがその日の私のお気に入りの聖句ですけど、特にこの19節。聖書66巻全ての書で、「黙示録」は、特有で、「黙示録」1章)3節にある聖句は、(他の箇所には)ありません。聖書の中で唯一、「読み、聞き、心に留める者に祝福を約束する」、これは他の書には書かれていません。19節も同様です。「神の概要/計画」が書かれた書は他にありません。理解してください。牧師として、神が私に概要/計画を与えてくださるなら、時間の節約になります。自分で概要を作る必要はありません。すでにそこにあるのですから。それが、聖書を書ごと、章ごと、節ごとに教える素晴らしさです。何も考える必要はありません。すでに書いてあるのだから。私がすべきことは、姿を現わし、忠実に、その箇所を、御言葉を教え、説教すること。ですから、19節は、ずっと楽しみにしていました。そう、ここに神の概要/計画があります。ですから、私も含め、私たち全員がこの書をより理解できるように、このような方法で教えることにしました。理解するのが非常に難しい書と見る人もいます。同じことを別の言い方でしてみます。こう表現しましょう。質問のような形式で。人々が「黙示録」を恐れていると思いませんか?「ダメだ〜。『黙示録』なんて。」彼らはそのように言いますね。なぜ彼らはそれを恐れるのか?「それは大変終末論的だ!」明らかにすることなのに。それについて、すぐに話します。明らかにすること/覆いを取り去ること。

「非常に終末論的だけでなく、大変暗号的だよ。誰が理解できるの? 理解するのが本当に難しい書だよ。」いいえ、難しくありません。実際は、真実を知らしめれば、理解しやすい書です。実際、ヨハネが聖霊に導かれこの御言葉を書き、この書を書いた目的のすべては、私たちが理解するためでした。ここで何が足りないの?「黙示録」は啓示です。未来に何が起こるのかの啓示を知りたくありませんか? ここにあります。もうひとつ、神は私たちに未来を知ることが望んでおられます。それが私たちに「黙示録」がある理由です。「神が私たちに未来を知ることが望んでおられるなら、なぜヨハネは疑問符とともに謎をかけ、私たちが理解できないように複雑にしたのか? それでは目的が達成できないのではないのか?」いいえ彼は、私たちが理解できるように書きました。当然のことのしっかり把握のようでしょうが、なぜ神はヨハネを導かれ、「黙示録」を書かせたのか? 神は私たちが未来を知ることが望んでおられるからです。なぜ神は私たちに未来を知ることが望まれるのか? 神は私たちが未来について無知であることを望んでおられないからです。神は私たちに望んでおられます。これは聖書全体の約3分の1が預言である理由です。第一礼拝の「聖書預言者・アップデート」でこれについて話しました。旧約聖書にある300以上の預言が、イエス・キリストの初臨についてで、彼らにとって、まだ先の未来です。それが300以上ある。そして現代に早送りすると、私たちのために、聖書にこれらイエスが私たちに語られる、すべての預言があり、何が起こるか、それが起こる前に教えましょう。ですから、それが起きた時、あなたは信じます。(ヨハネ13:19/14:29参照) わあ! 誰が知っているの? 神は知っておられました。あなたにも知ってほしかったのです。— (笑) — ごめんなさい。大変違った方に行きましたね。最初にヨハネが書くことによって証されるのは、かつてヨハネが見たこと。『過去』そして現在について書くのが、『今』理由は? 後に起こること、この先をより理解し知るためです。『未来』その理由は、まず『過去』を理解し、それによって未来につながる『今』を理解し、その結果として起きるのは、『この先』に対する理解と知識です。『過去、現在、未来』これが話の向かう先です。「黙示録」は教科書で、「事」の背後の「理由」を知り、そうして預言的な点と点を結ぶことによって、歴史的な空白を埋めます。説明させてください。「ヨハネの黙示録」を通してこの学びを始めた時、私が指摘した大変重要点は、「黙示録」の約90%以上が旧約聖書を直接言及していること。この書を通して、至る所に示してあるのは、場合によっては、旧約聖書から直接の引用もあります。なぜか? 彼らは知っていたからです。彼らとは誰? この手紙が送られた諸教会、そして広く全体としての教会、まだの先のこんにちここにいる私たちです。あなたが旧約聖書を知っているなら、「黙示録」はこのようです。「おお、はい、わかります。それはこれ。おお、それはこれ。おお、それはこれ。これは、、、」クロスワードパズルに夢中の人なら、、、自分が誰かわかりますね。私は誰も見ません。中毒性があると聞きますよ。分かりますけど、それができるまで、震え始めます。— (笑) — これはパズルよりワクワクします。誰か気を悪くさせたなら、ごめんなさい。私を許してください。これはクロスワードパズルよりもワクワクします。御言葉に入る時、、、私は、クロスワードパズルを完成させたことがないと思います。それは私のポイントではありません。何が、、、9文字でAとかEとか、そして、、、これは、、、頭を悩ませます。これは何だ? そして、どこかのお利口さんがやってきて、こう言います。「それ、簡単。」そして彼らは答えを教え、あなたは嫌がります。それを見つけるのが楽しみなのです。そう、ここでそれを見つけ出せないのは、旧約聖書を知っていれば、その空白を埋めることができます。あなたはまさにヨハネが聖霊によって導かれ書いていることがわかります。預言的な点と点を結びつけ、歴史的な空白と空白の線を埋めていくからです。私が

言いたいのはこれです。ご辛抱ください。私たちの今日の箇所に入りますから。過去に、イエスが私のために死んでくださった理由を知る時、イエスが、「現在」私のために、私へなさることをより理解し、ひいては、イエスが、「未来」に、私に用意してくださっていることを理解します。なんて素晴らしいんでしょう。私たちがまさに見ようとしているのは、歴史的「過去」の状況と、個人的「現在」への適応、さらに無限に重要なのは、預言的「未来」です。この素晴らしい融合があります。言わば、この3つ（過去・現在・未来）の。ですから繰り返しますが、使徒ヨハネにイエス・キリストの啓示が与えられたのはこれが理由です。神が私たちに未来を知ってほしいと願っておられるための援護です。ある人がこう言いました。「未来がどうなるかはわからないが、誰が未来を握っているかはわかる。」（ラルフ・アバナシー）「ヨハネの黙示録」は、必要なことを思い出させます。何が未来にある（握る）のかだけでなく、誰がその未来を握っているのか。神はそれについて私たちに知ってほしいと望まれます。その中に神が私たちに何をご用意しておられるのかを。ですから、ヨハネは、書くように言われているのは、「過去」への理解、「現在」への説明、「未来」への知識についてで、そして、それが全てではありません。「秘密」が明かされ、言わば「奥義」の覆いを取り除かれる。それがギリシャ語でアポカリプシス/黙示という言葉です。英語でアポカリプス (apocalypse) /黙示・終末の由来です。それは未来を明らかにすること。これに注目してください。誰かがあなたのところに来て、「やあ、あなたの未来を語るができる。」あなたこう言う。

『下がれ、サタン。』（マタイ 16：23参照）

私はあなたのような人に関わりません。」「いいえ、私は神の御言葉の権威に基づいて、あなたの未来を語るができる。」「できるんですか?」「はい、あなたもできます。」「私が?」「はい。」「聖書持っていますね?」「本棚に12冊あります。」「1冊取ってください。あなたに見せよう。」あなたは「黙示録」を開くと、彼らは、汗をかき始め、「ダメ〜。『黙示録』だ。」いえ、まじです。牧師が「ヨハネの黙示録」の節ごとの学びをしているとあなたが人々に話すと、人々の反応はどうですか? おお、あなたは人に話しません? あなたが人に話したくないのは、彼らの反応ゆえですね。こんな感じで、「そうなの? どうやって?」「おお、この書は未来について理解しやすく、明らかにし、覆いを取り去る書だからです。」「本当?」はい。19節を見せてください。おお、それだけじゃないです。聖書の書の中で唯一、祝福の約束が書かれています。「黙示録」以外、他の書にはありません。この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを守る者たちは、幸いである（祝福される）。（黙示録 1：3参照）サタンがクリスチャンを「黙示録」から遠ざけるために、あらゆることを行い、手段を選ばないのも不思議ではありません。第一礼拝でも話しました。サタンは、どんなクリスチャンにも耳と目を閉ざさせます。考えてみれば、サタンにはそれだけの理由があります。あなたについて書かれた本があつて、それがあなたにどんな結末で、あなたにとって良い結末ではないとしたら、実際、あなたの結末は、永遠に永遠の火の池に投げ込まれる。そんなあなたについて書かれた常に史上最高のベストセラーの本。あなたは人々に読んで欲しくありません。アマゾンにハッキングして、誰も買っていないことを確認したいでしょ。人々がそれを読むことから引き離し、それから遠ざける。本当のあなたのことがバレるから。悪魔が本当は何者で、何をするのかを暴くだけではなく、それは同時に、私たちに何が待ち受けているかを預言します。それは計り知れないほど壮大で輝かしいのです。英語には単語がありません。パウロが語る通り、説明し始めることさえ罪です。（II コリント 12 参照）

目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの。（I コリント 2：9 参照）

私たちは、今せいぜいガラス越しにぼんやりと見ていますが、待ち受ける栄光を理解しようと思ってもできません。今の時（世）の苦難は、やがて私たちに啓示される栄光に比べれば、取るに足りない。（ローマ 8：18 参照）言葉では言い表せません。「私は見ました。（パウロはそう語ります。）私が本を書き、ツアーに行き、自分が14年前、リストラにいたときに天国に行き、垣間見たと高慢にならないように、私はそれを説明さえできません。説明しようとするのが犯罪です。」

そこで神は、パウロに天国を垣間見せられた後、謙虚さを保つため肉にとげを与えられました。それは大変有頂天にさせるから。それが神があなたに垣間見せられない理由でしょう。特に、私が天を垣間見たら、だって、神が私に天を見せられたら、、、気にしないでください。おそらく、それはないでしょう。私はこのようになるでしょう。「おい、どんなもんだ? 僕は、天国を視察してきたんだ。そうそう、ふさわしいからね。」

— (笑) — しかし、パウロは違います。この人物は、言いようのない恐ろしい迫害を経験してきました。ここに恵みと憐れみと愛の神がおられ、この神のしもべに何が待ち受けているか垣間見させるのを望まれました。パウロが栄光に行くまで耐え忍ぶために。それが神が私たちのためになさりたいことで、神が私たちが未来を知ることが望んでおられる理由です。楽しみなことが分かれば、どんな辛いことも、限りなく楽に乗り越えられるからです。休暇を取る直前にどうなるかわかりますね。あなたはすでに休暇に入る前にチェックアウトしています。考えているのは休暇のことだけで、仕事のことではないからです。あなたが考えているのは、休暇のこと。ぷ〜っ！！ チェックアウト。しかし、その時のあなたの仕事のストレスは、自分は休暇に行くという事実によって、最小限に抑えられ、軽減されます。ですから、はっ！ いいよ。かかってこい。何を言っているのか理解できますね？ ですから、神は私たちに知ってほしいと願っておられます。神はその7つの教会に、2章と3章に入った時にわかりますけど、神は、彼らに知らされたいのです。彼らは糸一本で耐えているから。神は、彼らが知ることが望んでおられます。「ねえ、これがあなたがたにわたしが用意しているものです。頑張りなさい。」

3章のフィラデルフィアの教会への手紙について考えます。神はこう仰います。

「あなたがたがぎりぎりのところで踏ん張っているのは知っています。あなたがたにはわずかな力しかないのを知っています。あなたがたは忍耐し耐え忍びなさいというわたしの命令を守ったから、全世界に来る患難の時から、わたしはあなたがたを守ります。」

それが7年間の患難時代です。頑張るのです。わたしはすぐに来る。(黙示録 22：12参照) それほど、長くはかかりません。あなたがしがみついているのは、かろうじて持ち堪えているのは知っています。わたしは来ます。わたしが来た時、、、ほ〜！ OK。ほ〜！ (地眼的に) OK。再度、それが前置きでした。準備はいいですか？ 皆さんすでに、15分前に準備できていましたね。まず、19節の前半、

1. 「過去を理解する。」

ここで、ヨハネは、イエスの目撃者として、そしてその後、イエスの啓示として、ヨハネが見たことを書くように言われます。ヨハネは、この時点で生きている唯一の使徒であることを理解せねばなりません。他の使徒たちは皆、殉教しました。しかし、ヨハネは最後の使徒で、見てきたこと「過去」の目撃者として生きている唯一の使徒でした。ヨハネは何を見たのか？ イエス・キリストは十字架にかけられ、ヨハネはそこにいました。葬られ、ヨハネはそこにいました。実際、彼は福音書の中で、ペテロより速く先に墓に着いたことを語ります。(ヨハネ 20：4参照)

ヨハネはそこにいました。そして、よみがえられた。ですから、ヨハネはその目撃者でした。今、イエスはヨハネにこう書くよう言われます。しかし、イエスはそれが福音や良い知らせのすべてではないから、そのままにされません。どうやってそれが分かるのか？ パウロの最初の書簡、テサロニケ教会に宛てた第一の手紙が、使徒パウロが福音について初めて言及した手紙だからです。「第一コリント人への手紙」15章、最初の4節ではなく、「第一テサロニケ人への手紙」が最初の福音の言及携挙の文脈で。驚きです。

福音とは、イエスはあなたのために死なれ、イエスは葬られ、イエスは三日目によみがえられ、そして、ある日すぐにもうまもなく、戻って来られ、あなたを携挙される。これが福音/良い知らせです。復活で止めないでください。これが福音/良い知らせです。イエスは、十字架の死、埋葬、三日目に復活。ご機嫌よう。さいなら。待って。イエスは戻れますか？ はい。おお、はい、一番いいところを忘れてました。良い知らせ/福音です。イエスは御父の家に私たちの場所を用意するために行かれました。もしそうでないなら、イエスは私たちに仰ったでしょうか。(ヨハネ 14：2～3参照)

イエスは婚姻部屋を用意しに行かれました。もしそうでないなら、イエスは私たちに仰ったでしょうか。イエスはそこに行き、私たちのためにこの場所を準備しておられます。ですから、一引用一

わたしがいるところに、あなたがたもいるようにするためです。(ヨハネ 14：3参照)

「御父の家に、イエスが私たちのために用意してくださった場所に？」はい。イエスは盗人のようにやって来ます。(II ペテロ 3：10参照)

花婿の、当時の習慣に従って。結婚式の招待状は本当に問題でした。日取り？ わかりません。時間？ 誰も知りません。私たちはいつも準備していなければなりません。イエスは夜の盗人のように、誰も予期しない時間にやって来られるからです。イエスは花嫁を連れ去り、地上から引き上げ、花嫁のために用意したその場所に運ばれます。そこで「7」の期間、「7」年間、、、先走りすぎました。大変ワクワクしています。それは、、、OK。私が言ったことを忘れてください。消してください。それはあとで。これがイエス・キリストの福音であるだけでなく、「現在」と「未来」を理解するための土台まず最初に「過去」の理解です。同じことを別の言い方で言います。過去を理解する時、未来について私を知る真実へと現在の私を助けてくれます。3つ全てが必要です。3つ全てが必要です。ここに3つ全てがあります。これが福音です。初っ端からすぐに福音とともに始まる。それが「過去」で1章です。

では、19節にある2つ目です。ヨハネが見たこと、あったことを書くよう言われた後、ヨハネは「現在」を書くように言われます。

2. 「現在を説明する。」

ですから、これは教会時代です。これが今、私たちがいるところですよ。2024年現在、私たちは「黙示録」2章と3章にいます。この全ての年月の後、約2000年の歳月を経て。これは紀元95年に書かれたと信じられているので、2000年を少し下回ります。私たちは今現在、2章と3章にいます。おお、ちなみに、これだけでも。ヨハネは「現在」について書き、それは、今、現在、現下で、堅固な聖典の証拠で、健全な教理です。事実上、それだけでも。「患難前教会携挙」お許しいただけるなら、私がどうやってそこに辿り着いたかを説明します。

「教会」という単語は、1章、2章、3章で19回出てきます。4章1節に入ると、教会はもはや言及されません。6章から19章に入ると、、、携挙が先に起こらなかつたら、その学びにいきますけど、これらの章は、7年間の患難時代がどのような状況になるかを詳細に記述しています。7年間の患難時代に関する6章から19章には、「教会」という単語は一度も出てきません。なぜか？ 教会は患難時代にいないからです。「おお、牧師さん、ちょっと待ってください。失礼ながら、、、」と切り出されると、私はいつも警戒します。今、あなたが私にそう言うなら、ごめんなさい。さらけだすと、あなたがこう言うと、私は警戒します。「牧師さん、失礼ながら、、、」そして、彼らは踊ったり、遊んだりします。「ちょっと待って。では6章から19章に言及されているのは何ですか？」それは教会ではありません。彼らは患難時代の聖徒で、7年間の患難時代にキリストのもとに来て7年間の患難時代に救われます。彼らはキリストの花嫁ではありません。花嫁は7年間の患難時代前に取り去られねばなりません。それは教会ではありません。教会はそこにはいません。なぜか？ 教会はそこにはいないからです！ — (笑) — ですから、これは、終わりの前夜である私たちがいる現在の教会時代を説明するだけでなく、同時に説明するのは、教会時代の終わりと、それに続く「ダニエルの第70週の始まり」、「ヤコブの苦難の時」とも呼ばれます。どうか、私が最初に祈ったように、お付き合いいただき、これに全集中してください。これを見逃さないでください。これは大変重要です。人々が終末論の解釈で多くの問題を起こすところです。それは、この大きな一点にあります。彼らは「教会」と「ユダヤ人」を区別しません。そう、「教会時代」と「ユダヤ人（イスラエル）への神の御計画」を区別しないなら、、、おお、これはアラブ人が話していることですよ。神はユダヤ人を見限られていません。おお、ちなみに、私たちは、神にユダヤ人を見限って欲しくありません。神はユダヤ人と永遠の契約を結んでおられるからです。永遠の契約とは永遠に続く契約です。しかし、神は私やあなたとも契約を結んでおられます。神がユダヤ人を見限るなら、尋ねますけど、あなたはどれほど安全ですか？「おお、神はユダヤ人を見限られた。」じゃあ神は、あなたを見限らないと言えますか？ いいえ、神はユダヤ人と契約を結んでおられます。神は私やあなたとも契約を結んでおられます。神はユダヤ人を見限ることはあられません。神は永遠の契約をお持ちだからです。(I歴代誌 16:17参照) 患難時代は「ヤコブの苦難」として知られます。ヤコブとは誰ですか？「イスラエル」です。「教会」の苦難の時ではありません。ここでもまた、人々が問題に巻き込まれます。「教会」と「イスラエル」の境界線があいまいだからです。「教会」を患難時代の中に置くなら、あなたは置換神学に危険なほど近づいています。それは偽の教えで、「教会」が神の選びの民として、「イスラエル」に取って代わったとして、神がユダヤ人を見捨てたことを暗示します。あなたがそれを信じるなら、患難時代を経験しようとするのも、不思議ではありません。患難時代の目的はユダヤ民族の救いのためです。皆さんは、私が唾を飛ばしたり、叫ぶのをもう何年も聞いているから、勘弁してお

きます。ですから、どうか、どうか、どうか、その区別をしてください。現在：「今あることを書き記せ」という意味は、私たち、教会、教会時代のこと。4章から最後まで、すべてがこの先の未来の話です。それはまだ待っておいてください。私がまた先走りました。待ちきれません。実は、大変ワクワクしています。19節にある3番目に進みましょう。見たこと/過去、今あること/現在、この後起ころうとしていること/未来を書き記せ。

3. 「未来を知る。」

聖霊に導かれヨハネが「これらのことの後に」「後に起こること」「まだ未来のこと」として使う単語は、新約聖書原語のギリシャ語では、メタ・タウタです。役に立ちませんか？ メタって何？ OK。マーク・ザッカーバーグについて話しましょう。いえ、いえ、いえ、いえ。待って。これを話させてください。とにかく話しますけど。で、フェイスブックですね？ おお、なんて無害で無邪気。人とのつながりを取り戻そう。え〜、違います。最近、彼は名称を変えました。「メタ」に。ウーイーウー！（サイレンの音）超えて、後、未来。永遠に生きる。それが敵の嘘、それが理由です。私が本当に信じるのは、マーク・ザッカーバーグは、もはや完全な人間ではありません。彼がまだ完全な人間であるなら、キリストのもとに来るチャンスはまだあるはず。イエスが必要なのは、彼のような誰かだからです。彼がまだ完全に人間であるなら、私は大いに疑問ですけど、彼はまだキリストのもとに来ることができます。しかし、彼はそうではないと思います。彼は敵の嘘を信じ、騙されたのだと思います。それは（エデンの）園からの古い嘘です。AI（人工知能）、トランスヒューマニズムで包装し直された嘘です。おお、「あなたがたは決して死にません。」（創世記3：4参照）嘘！ 「この禁断の実を食べれば、永遠に生きることができる。」「言い換えれば、神に従わず、神なしで永遠のいのちを得るために、私が神を回避する別の方法を教える。」それは嘘です。それですべてが説明できます。つまり、メタ/後、タウタ/このこと。何のこと？ おお、現在のこと。現在には何があるのか？ 教会時代。メタとは、その先、未来、後という意味です。メタにギリシャ語のタウタを加えると、これらの後に、あなたにあること。この後、あるいは、この先未来に、現在のこれを越えて、今のこの、現在のこの後に。私はただ、、、自分のメモに悩む理由が分かりません。ー（笑）ー

メモがなくてもできるんじゃない。そうすべきだったかもしれません。しかしまだ、メモはいい。チャート表も。あなたのために用意しました。心配しないで。20節を見てください。

4. 「秘密が明かされる。」

その前に、イエスはヨハネにこう書くように仰いました。ヨハネは、倒れ込みました。死んだように倒れ込みました。ヨハネが見たイエスの目は燃える炎のようで、（黙示録 1：14参照）

その足は炉で精錬された光り輝く真鍮のようで、（黙示録 1：15参照）

口から鋭い両刃の剣が出ていた。（黙示録 1：16参照）

それは私もおのいて気絶します。ヨハネは死んだ者のように、神の御前に顔を伏せます。「やめてください！」と。彼はこの7つの燭台について描写しますが、それが何を意味するのかわかりません。神がヨハネと私たちにその意味を知ってほしいと願っておられるのです。神がその意味を私たちに教えてください。それが20節です。「ヨハネよ、これが何を意味するのか、今から話します。まず起きなさい。」まだ伏せていたからです。ですから、「わたしが未来を握っていることをあなたは知っていて、未来の奥義と未来への秘密を明らかにしたいからです。結局、それはあなたのためで、あなたに向けてですから。」なぜ？ 「わたしはあなたと一緒にいたいからです。」私たちはそれを見逃していると思います。すべての背後にある「理由」を私たちは見逃しています。神よ、なぜですか？ 「わたしはあなたを愛しているからです。あなたへのわたしの愛です。それがあなたの代わりに死んだ理由です。あなたに知らせるわたしの未来の時にあなたと共に永遠を過ごしたいからです。」特に子供にサプライズがある時、どうしますか？ あなたはこんなふうに、「サプライズがある。」「何？」「言えない。じゃないと、サプライズじゃなくなる。」妻の場合は？ 「ハニー、サプライズがあるんだ。」「何？」「サプライズだよ。」かなりワクワクしますね。なぜそれをするのですか？ あなたは彼らを愛しているからです。あなたは彼らを祝福したいのです。幼い子供たちが考えることに反して。二人の息子がまだ小さかった頃、私たちの会話を覚えています。毎朝私たち夫婦が起きて、計画を練っているかどうか、息子たちは気にし始めました。「今日、どうやって息子たちを躱けようか？」躱けるために

創造的な方法を探す。違います！ 実際は、反対です。私たちは子供たちをサプライズする方法を探していました。「ウォーターパークに行くんだよ。」「え〜？！僕たち？」「うん。」私たちは彼らを祝福する方法を探しています。なぜか？ 私たちは彼らを愛しているからです。彼らと一緒にいたいからです。私たちの主、救い主、天の御父は、どれほど私たちを愛し、私たちと一緒にいたいと願っておられることでしょうか。それがイエスが私たちのために死なれた理由です。神はそれを私たちに明かされたいのです。わかりますか？ そのレンズを通してそれを見る時、「黙示録」の全体の様相が変わるはずですよ。こういうのは止めてください。「私の個人的な意見と学問的な理解では、あ〜だこ〜だ、、、」違います。神は私を愛しておられます。神は私のために未来を用意しておられます。私のための神の御計画は、エレミヤが言うように、わざわざではなく、私に将来と希望を与えるためです。(エレミヤ 29：11 参照) それゆえ、「黙示録」なのです。どれだけのクリスチャンが希望を奪われているか考えてみてください。それがサタンであり、サタンがすることではありませんか？サタンは盗み、殺し、滅ぼすためにやって来ます。(ヨハネ 10：10)

サタンは何を盗みますか？ あなたの車じゃありません。それは奇妙です。— (笑) — 失礼。皆さんは、天に宝を積んでいます。— (笑) — サタンはあなたの希望を奪っています。サタンは何を殺すのか？ あなたの喜びです。サタンはキルジョイ (水を差す) です。サタンは何を滅ぼしたいのか？ あなたの信仰です。それがサタンについてのすべてです。それがサタンがこの驚くべき「黙示録」を私たちに読ませたくない理由です。それは神が、私たちのために用意しておられることについての神から私たちへのラブレターだからです。それが理由です。これは新たな意味をもたらすはずですよ。言い換えれば、「わたしは奥義の覆いを取り去り、秘密を明かし、サプライズを明らかにします。これがそのためにあること。これがそれが意味すること。すべてあなたのために用意されています。」「私のためにそれをしてくださったのですか？」「はい。」妻と私が結婚した当初、もちろん、私はすごくロマンチックでした。36年くらい前は。私は彼女のためにドアを開けました。頼みますよ。男性は皆そうですね。ベストを尽くしている時、特に求愛している時。若者にとっては、デートの時。若者はそう言いますか。彼らはそう言いませんね。僕たちは話している。おお、いつ話したの？ — (笑) — 私は決して忘れません。息子が学校から帰って来た時、こう言いました。「わお、それはsick/ヤバい！」私は「誰がsick/病気なんだ？」— (笑) — sickは悪いでしょ。sickが良いなんて、イエスが来られますよ。とにかく、脱線しました。— (笑) — これをどうやって戻すか考えねばなりません。「JDよ、何も隠しているつもりはありません。そこに名を書き、ここに名を入れなさい。わたしはこのことを遠ざけたり、隠したり、推測させ続けるつもりはありません。いいえ、わたしはあなたに知って欲しいのです。わたしはそれを明らかにします。わたしはあなたを励まし、希望を与えたいからです。今、あなたはその希望を使うことができます。あなたは絶望の中にいるからです。わたしはあなたを励ましたいのです。今、あなたがかろうじて持ちこたえ、落胆が絶望に急速に変わりつつあることを知っているからです。わたしはあなたに希望を与えたいのです。あなたはあまりにも長い間、サタンに喜びを殺され、希望を奪われ、信仰の滅びをさせてきたからです。わたしはあなたのために、それを新たにするためにここにいます。」どうやって？「わたしがあなたのためにしていることを知らせることによって。全てあなたのためです。」

「人が自分の友のためにいのちを捨てること、これよりも大きな愛はだれも持っていません。」(ヨハネ 15：13)

それが、わたしが最初に来た理由です。それがわたしはあなたのために死んだ理由です。わたしが来たのは、人類史に大きなしぶきを残したかったからだと思うのですか？ 暦を全部変えるため？ わたしはそれを成し遂げました。ほとんどのところでね。違います。わたしは、、、なぜわたしはそれをしたのか？ なぜわたしは、子なる神としての天の領域を捨て人となり、その全てを経験したのか？ わたしはそれをあなたのためにしたのです。これはすべて、あなたへのわたしの愛ゆえだと知ってほしいのです。わたしはここでチェスゲームをするつもりはありません。」クロスワードパズルに戻ってもいいですか？「この本当に複雑なクロスワードパズルをさせるつもりはありません。」解いてほしくないんだから！「急げ。JDが解いてしまおうだ。なぜだろうか。彼はクロスワードパズルはしないのに、お前たち、降りて行って、彼を混乱させなさい。さもなければ、バレて、明らかになって、覆いが取り除かれることになる。」違います。反対です。「おお、見て。JDは黙示録のクロスワードパズルをしているよ。急いで。そこに降りて行って、彼のために覆いを取り除き、彼に明かしなさい。そうすればJDは、わたしが彼のために用意していることがわかります。」それはゲームチェンジャーです。(一変する) それは人生を変えますよね？それが聖書の中で祝福

を約束する唯一の書である理由です。誰かがこう言うのを聞きました。牧師で、、、しない人。そう私がこれを言えるのは、私が「黙示録」を教えているからです。『「黙示録」を通して会衆に教えない牧師は、会衆を愛していません。』私は皆さんを愛しています。私は「黙示録」を教えていますから。実は、「黙示録」を通して教えるのは今回で4回目です。私はこの書が大好きです。私はこの書に記されていることが大好きだし、この書に書かれていることがこの書に書かれている理由も大好きです。私個人のために、私自身に話しています。神が私のためにこの全てをしてくださったという神の無限の、理解しがたい、無尽蔵の愛を思い起こさせてくれます。OK。チャート/表への準備はいいですか？私は19節のチャート/表を作らねばなりませんでした。OK。これです。写真を撮りたければ撮っても、スクリーンショットをオンラインで撮ってもいいですね。あなたのために置いておきます。これは視覚的にはこういうことです。まず、私たちには書かれた御言葉があり、それはヨハネが書くように言われたこと、「過去」「現在」「未来」です。そして、「過去」「現在」「未来」において預言的出来事成就の、この完璧な神の、章ごとの概要/計画です。そのすべてが、イエス・キリストというお方を、イエス・キリストの十字架上の完了された御業を伴って指し示し、そして、イエス・キリストの患難前教会携挙でのもうまもなくの来臨を指し示しています。マイク・ドロップ。完了！（マイクを落とす。）19節に全てあります。この1節に。ボン！ここにあります。『「黙示録」は理解するのが難しい書です。』って？ やめてください！ 19節を見てください。全てが、、、あなたはパスワードをお忘れですか？ あなたのパスワードがありますよ。L-O-V-E/愛です。それで入れます。フルアクセスできます。それがログイン認証情報です。この書に入り何が書かれているのかを見ることができます。全て完璧な「過去」「現在」「未来」の概要/計画だからです。そこに織り込まれているのは、再び、健全な教理です。理論ではありません。怒っているように聞こえますね。そうかも。それは患難前携挙の健全な教理です。それがここ19節にあります。再度、1章から3章で、教会は19回も言及されているからです。4章1節で、、、ヨハネはここで、、、私は先走っていますか？ メモどころじゃありません。4章1節で、ヨハネはラッパの音のような声を聞き、「ここに上れ。」と語られます。それが携挙です！！ 4章1節、ラッパの音とともに、「ここに上れ。」教会は、教会時代が終わると、ボン！ここに上がりなさい。行きましょう。私たちは携挙されます。全部吹っ飛ばしてしまったので、ヨハネが見たことを書くように言われたところに戻りましょう。これが1章のすべてで、今日で学び終わります。これはすべて過去形です。1章は、ヨハネが見たこと/過去形で、イエス・キリストの十字架刑、埋葬、復活の目撃です。2章と3章は、今あること/現在です。それが今私たちがいるところ、2章と3章です。2024年の今、私たちは教会時代にいます。↓までが教会時代。神のラッパの響きとともに、まず、キリストにある死者がよみがえり、そして、残っている私たちが携挙され（引き上げられ）、空中で主と会うのです。（Iテサロニケ 4：16参照）

こう言ってもいいですか？ 私たちは、、、寸前という単語を使いすぎです。私たちは寸前を超えています。寸前は忘れてください。これを想像してみてください。今にも落ちそうな水滴があります。あなたはその行方を見ていて、もう今にも落ちそうです。ほんの少しその水に加わるやいなや、（水滴は）落ちます。それが私たち教会が上がる時です。その水滴。今のはかなり良いでしょ。実際、もっと良い例えを希望されるなら、いくつか提案くださいよ。それが私たちのいるところです。私たちは上がる寸前で「3章」の最後のひと滴にいます。それほど私たちは（携挙に）近いのです。あ～ですから、2章と3章は：「現在」4章1節から：全て未来。4章は、後/メタ。これらのこと/タウタ。全て未来です。ヨハネは、「ここ(hither)に上れ。」（欽定訳）「ここ(her)に上れ。」（新欽定訳、その他の訳）言い換えると、

「あなたはもはやその地の下にいません。わたしはあなたをここ天に上げます。4章以降は、すべてヨハネは天にいて、未来の出来事を説明します。2章と3章（教会時代）、これらの事の後です。で、6章から19章は、再び、ヨハネはこれらを書き続けるよう言われ、生々しい詳細について語ります。本当に情報過多。なぜそれを知る必要があるのか？率直に言って、強烈に怖いから地獄に行きたくなく、怖がらされてでも天国に行きたい。単刀直入で申し訳ありません。しかし、それが聖書預言を理解すると、多くの人がイエス・キリストの救いの知識に至る理由です。聖書預言ゆえに、どれほどの人がキリストのもとに辿り着いたかご存知ですか？ そう、主を知り、神の御霊によって新生された私たちにとって、これはワクワクします。しかし、あなたが主を知らなければ、これは恐ろしい。当然です。こう言われます。「恐れよ。非常に恐れよ。」あなたが取り残されるなら、これを経験するのですよ。「おお、はい、でも聞いてください。それが起こる時・・・「もしも、それが起こるなら」が彼らが言うことです・・・私は獣の印は受けないし、キリストのために死ぬだけです。」おお、本当？ わお。「私はふさわしくない」について話します。そうです

か？ 患難前はキリストのために生きないが、患難時代にはキリストのために死ぬと言うんですか？ そうなりません。私たちが語られているのは、患難時代の聖徒と愛称される大勢の人々がいること。しかし、そうなりません。保証はありません。保証はありません。6章から9章は、全て7年間の患難時代についてです。ある人の巧みな言い方が気に入りました。神の怒りによって裁きが地上で行われている患難時代の間、私たちは天で花婿との結婚を祝います。花嫁と花婿は7年間で結婚を完了させ祝うからです。そして、花婿が父の家に増築して用意した婚姻部屋から出てきます。現在でもイスラエルでそれが見られますよ。夫と妻として7日間を過ごした後、彼らはそこから出てきます。それから、どうなると思いますか？ 巨大な、、、話さないかね。祝宴です！ 子羊の婚姻の祝宴と呼ばれます。それだけでも。天で食べ物があるんです。それだけでも。カロリーはありません。ありません。どれにも。食べたいだけスパイシーアヒボケが食べれます。OK。言い過ぎですね。それでは、20章について話します。これはあまり知られていないので興味深いです。それは王国の時代であり、1000年間のイエス・キリストの千年王国の統治です。旧約聖書の学びを通して、私たちはこれについて話してきました。時には「聖書預言・アップデート」で新約聖書において、が、ネタバレ注意。この1000年の間は、罪が世に入る前の墮落する前の地球の状態、私たちはイエスの側でイエスの花嫁として、この期間、イエスとともに支配し統治します。私たちは携挙についてワクワクします。同様にワクワクすべきは、その起こり降り方。というより、起こり上がりますけどね。私たちは携挙され上がり、7年間、世が患難時代の間、私たちは祝います。7年間の患難時代の終わりに、再臨です。再臨の終わりの時に、実際、戦いにもならない（最後の）戦い。それから、1000年間の王国時代の到来です。そして千年王国の後、永遠の未来、新天新地です。それが21章と22章です。聞いてください。ここにあなたの概要/計画があります。これは、、、ご自由にお使いください。著作権は問題ありません。これは私が考え出したことではありません。神がそうされました。神はこのことをあなたに知ってほしいと願っておられます。あなたがこのことを他の人たちに知らせることを望んでおられます。このことは人々の人生を永遠のいのちへと変えることができるからです。最後に、21章と22章で、ヨハネはこれらのことの後に起こることについてまだ続けて書きます。彼はこう描写します。おお、2章以上あればよかったのに。「新天新地」についてが。待って。なぜ新しい天なのか？ 罪が地上に入る前に、まず天に入ったからです。新しい地は修復ではありません。神よ、感謝します。再創造されます。新しく造られます。おお！新しいエルサレムは、修復されたエルサレムではありません。再創造された新エルサレムです。これはあなたを混乱させます。でも、問題ありません。イエスの御名によって、あなたを混乱させます。それは宙に浮いています。言葉では言い表せません。新しい地の上、天との間に。ある人が計算し、推定するには、私たちに与えられるこの新エルサレムの大きさは、アダムに始まり、太古の昔に誕生したすべての老若男女のために十分な広さがあるということ。なぜか？ 誰かが滅びることは、神の御心ではないからです。すべての人がイエス・キリストの救いを知るようになるべきだから。誰かが、子羊のいのちの書からその名が消されたと言うとき、それがどういう意味かわかりますね？ それを消すためには、先に存在しなければなりませんでした。留意ください。追加されたとは書かれていません。「お！JDのスペルは？」J-D。いいえ、すでにそこにありました。ですから、

「人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている。」（ヘブル 9：27参照）

誰かが死ねば、やり直しはできません。誰かがイエス・キリストの救いに辿り着かず死に、新生していないなら、その時点で、彼らの名はいのちの書から消されます。以前にあったのです。それが神がどのようなお方であられるかだからです。ですから、この「新天新地」は永遠です。賃貸条件も家賃もありません。住宅ローンの支払いもありません。いえ、これは何とも言えない理解できないこと。これが私たちの永遠の最終目的地です。私たちはそれを天国と呼びます。しかし、私たちが気づいていないのは、栄光の体にある私たちができるのは、、、再度、これがパウロが、それを説明しようとするのは犯罪的だと言った理由です。私たちは次元を超える旅ができるようになります。私たちは時空連続体の外に生きるからです。チャック・ミスラーから盗みました。賢く聞こえるでしょ？ 私たちは時間の中で生きているのではなく、永遠の中で生きています。ですから、私たちが可能なのは、、、100万年の月日が流れ、こう言います。「わお、楽しんでいると、あっという間に時間が過ぎるね。私はちょうど、過ごし方を知り始めたところなのに。」100万年が過ぎ、終わりはありません。永遠の長さをご存知ですか？ 永遠です。では結論です。神は私たちに未来について知ってほしいと願っておられます。

ここで質問です。これがあなたの未来ですか？ そうでないなら、今ここで、そうすることができます。

あなたの罪の赦しのために、イエス・キリストを信じ、信頼することによって。ただ信じるだけです。実は「救いのABC」よりもシンプルです。それほどシンプルです。「信じる。」ただ、「私は神を信じているよ。」というわけではありません。いえ、いえ、いえ、いえ、いえ。イエス・キリストが主だと、神がイエスを死者の中からよみがえさせられたと信じ、罪の赦しのためにイエスに信頼を置くこと。それが救われるということです。私は救われる。救われるかもしれない、救われ得るではありません。

「主の御名を呼び求める者はみな救われる」のです。(ローマ 10:13)

あなたはこの教会にいるかもしれません。私は誰も見ません。注意を引きたくありません。あなたは自分が誰なのか知っています。オンラインで見ているかもしれません。私が今あなたに投げかけた質問に疑問符なら、あなたは、今、ここで、今日、決着をつける必要があります。今日が救いの日です。「聖書預言・アップデート」に出席の皆さんのために、どんなに必死に努力しても、なぜそうするのか、私には想像もつきません。何を考えているんですか？ 私たちに、まだ時間があるって言うの？ からかっているんですか？ 今、何が起きているのか分かりますか？ そのスピードがいかに速いことか。預言は成就していっています。その滴を考えてみてください。

目前に迫っています。Imminent すぐにでも。Any minute 差し迫っている。Imminent まだうまくいきませんね。これで締めくくります。今日の第一礼拝「聖書預言・アップデート」におられなかった方々のためにお知らせします。私は明日から、5月いっぱい、説教壇を離れます。その理由を聞いてください。5月は、多くの方がご存知のように、乳がんや戦っている妻の誕生日を祝います。しかし、神は。神だけがおできになる通り、大きな腫瘍を縮小させてくださり、その攻撃的な広がりやを止めてくださっています。私たちは神にすべてのご栄光を捧げ、ずっと祈ってくださって、祈り続けてくださる全ての方々に心から感謝します。また、娘のノエルの追悼式も行う予定で、妻の誕生日の2日前の5月4日にイエスの下へ行きました。今年は母の日が5月12日で、その8日前です。それから、その6日後は、次男の大学卒業を祝います。そして、すぐ後、、、私はどうですか？ もっとあります。直後に、娘(11年生)の1年早い高校卒業も祝います。それから、長男の誕生日のお祝いを行います。そして、この全部に追加して、5月26日(日)、メモリアルデーの週末にワイマナロの親愛なる友人、キリストにある兄弟、ディビッド・アンダーソンの追悼式を司式します。これらは、私が家族と一緒に過ごしたいと思っている多くのことのほんの一部です。そのすべてが偶然にも5月中にあります。私が不在の間、レイトゥ牧師とマック牧師の代講、有能で愛に満ちた手に委ねられることを知ってください。そして、主の御心なら、私たちがまだここにいるなら、私は説教壇に戻ります。そう簡単には私を追い出せません。皆さんは私から離れられません。6月4日(火)の祈り会から戻ります。それを心から楽しみにしています。それ以外の理由がないなら、私は疲れ果ててしまいそうですから。説教壇に戻る必要があります。一息つくために。私は祈り会を大変楽しみにしていて、そのために準備万端です。最後に、ありがとうございます。ご忍耐感謝します。この後、締めくくります。これを知ってほしいのです。知らないのなら、知る必要があります。私は皆さんを大変愛しています。皆さんに会えなくて、非常に寂しいです。皆さんの牧師であることが大変光栄です。地元にも、国際的にも。本当にありがとうございます。追悼のように聞こえなければいいですけど。ー(笑)ー

オルガン音楽を待っていました。実際、オルガン音楽はしないで。カポノ、上がってきてください。ご起立ください。締めくくります。皆さんのご忍耐をありがとうございます。皆さんの優しさにご理解にも感謝します。

主よ、ありがとうございます。おお、このお可哀想な人たちは、しばらくの間、私から解放されます。良いことかもしれません。主よ、御言葉に感謝します。この書をありがとうございます。この書の背後の「理由」に感謝します。おお、私たちはそのことを思い出す必要があります。私たちは、あなたがこの全てをなさった理由を忘れます。私たちへの愛ゆえに、私たちのためにあなたがこの全てをなさった理由を。主よ、誰も信仰の祭壇に新たな火を灯すことなく、あなたがどれほど私たちを愛してくださっているかを知ることなく今日、この礼拝から離れたら、このオンラインを見終わってほしくありません。あなたは私たちに怒っておられません。私たちがあなたと問題があるのではありません。いいえ、あなたは私たちを大変愛してくださいます。私たちが栄光のこちら側では理解し出すこともできないほど。ですから主よ、ここにいる、あるいはオンラインで見ている誰かが、今日のこの御言葉を必要としているかもしれません。彼らは本当に傷つき、疑問や疑念を抱いていて、敵は彼らを敵のしたいようにするからです。主よ、どうぞ、今すぐ、それ

を止めてください。これをリセットし、あなたと私たちのすべての関係を再起動してください。主よ、私たちを待ち受けるこの未来に感謝します。あの2階の大広間であなたが仰ったように、私たちもこう言います。「熱烈に望み、切に待ち望み、待ちきれません。」(ルカ 22 : 15 参照)

ですから、どうかイエスよ、マラナタ。早く来ててください。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリー・カネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7